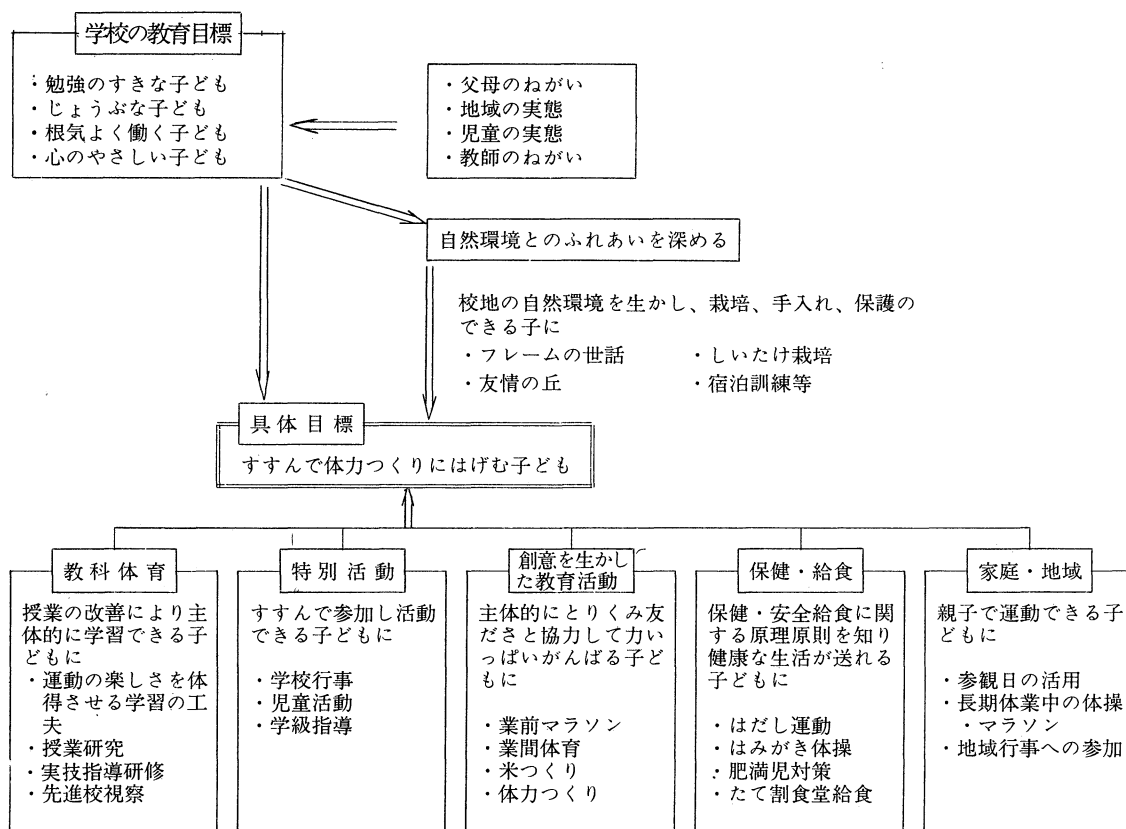


- (3) 運動施設設備の充実を図りながら、効果的な活動を工夫する。
- (4) 地域住民の体力づくりを推進するため、家族や地域の連携を深めて生活化に結びつける。
- (5) 保健指導、安全指導、給食指導の充実を図る。
- (6) 自然環境を活用した体力づくりに励む。

#### エ 研究の方針

- (1) 全職員を中心に、地域の人々の協力を得て、児童の体力づくりを推進する。
- (2) 児童の発達段階を考慮し、自主的に体力づくりに参加できるようにする。
- (3) 児童の体力づくりがしやすいように、運動や遊びのしかた、指導については、授業の他自由時間等を利用して推進する。
- (4) 体力づくりのための自然環境、諸条件の整備については、保護者の協力で推進していきたい。
- (5) 他校でも容易に推進できる体力づくりの推進校として取り組んでいきたい。
- (6) 勤労生産的な活動の中での体力づくりを重視する。

#### カ 体力づくりの全体構想



#### オ 研究内容

- (1) 定期、臨時の健康診断、発育測定、スポーツテスト等を通して、児童の体格、運動能力、体力等の実態を把握する。
- (2) 学校、家庭、地域の三者ぐるみの体力づくりを推進するために、家庭や地域の体力づくりへの関心を調査把握し、啓もうに努める。
- (3) 日常の体育科の授業を充実させるとともに、業間体育、創意の時間、課外運動を通して体力づくりを推進する。